

ユーザーガイド

Dell U2715H

モデル番号：U2715H

規制モデル：U2715Hc



注意、警告、危険



注意：注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。



危険：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。

© 2015 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可なくいかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。Dell および DELL のロゴは Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は米国内およびその他の国における Microsoft 社の商標または登録商標です。Intel は米国内およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。ATI は Advanced Micro Devices, Inc の商標です。ENERGY STAR は米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR のパートナーとして Dell Inc. はこの製品が ENERGY STAR のエネルギー効率ガイドラインに適合していると判断しました。

この文書中、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使用されることがあります。Dell Inc. は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

目次



1	お使いのモニターについて	5
	パッケージの内容.....	5
	製品の特徴.....	6
	部品とコントロールの確認.....	7
	モニターの仕様.....	10
	プラグアンドプレイ機能.....	19
	ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェース.....	20
	LCD モニター品質とピクセルポリシー.....	21
	お手入れのガイドライン.....	22
2	モニターの設定	23
	スタンドの取り付け.....	23
	モニターの接続.....	23
	ケーブルを整理する.....	29
	ケーブルカバーの取り付け.....	30
	モニタースタンドを取り外す.....	30
	ケーブルカバーの取り外し.....	31
	壁取り付け (オプション).....	31
3	モニターの操作	32
	モニターの電源をオンにする.....	32
	フロントパネルコントロールの使用.....	32
	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用.....	34
	最大解像度の設定.....	48
	傾き、スイベル、垂直延長、回転、 デュアルモニターのセットアップを使用する.....	49
	システムのディスプレイ回転設定の調整.....	53
4	トラブルシューティング	54
	セルフテスト.....	54
	ビルトイン診断.....	55
	共通の問題.....	56
	製品固有の問題.....	59
	ユニバーサルシリアルバス (USB) 固有の問題.....	60
	Mobile High-Definition Link (MHL) 固有の問題.....	60




5 付録	61
FCC 通知（米国のみ）およびその他の規制情報.....	61
Dell へのお問い合わせ.....	61
モニターの設定.....	62

1 お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell へのお問い合わせ](#) ください。

-  **注意：**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。
-  **注意：**他のスタンドとセットアップする場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

	<ul style="list-style-type: none">● モニター
	<ul style="list-style-type: none">● スタンド
	<ul style="list-style-type: none">● ケーブルカバー

	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源ケーブル（国によって異なります）
	<ul style="list-style-type: none"> ● DP ケーブル（Mini-DP 対 DP）
	<ul style="list-style-type: none"> ● USB 3.0 アップストリームケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）
	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライバーと説明書メディア ● 簡単セットアップガイド ● 安全および規制情報 ● 工場におけるキャリブレーションのレポート

製品の特徴

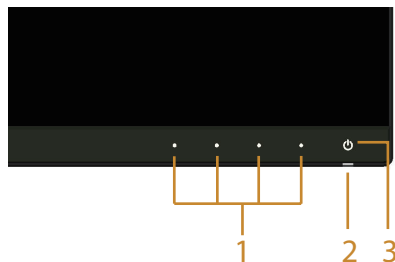
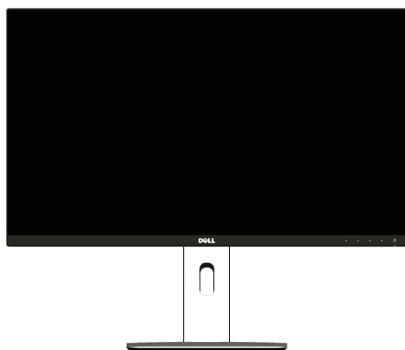
Dell U2715H 平面パネルディスプレイには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです：

- **U2715H**：68.5 cm (27 インチ) の表示可能領域のディスプレイ（対角で測定）。解像度 2560 x 1440、さらに低解像度の場合フルスクリーンもサポート。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも使用可能。
- 傾き、スイベル、垂直延長、回転調整機能。
- 極薄ベゼルにより、複数のモニター使用時におけるベゼルのギャップを最小限に抑え、セットアップを容易にし、エレガントな表示を実現。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100mm 取り付け穴により、柔軟な取り付けが可能。
- DisplayPort、mini DisplayPort、HDMI (MHL)、USB 3.0 と広範に全デジタル接続できるため、モニターを将来にわたり使用可能。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 99% の sRGB カバー率で、平均デルタ E を 3 以下に調整可能。

- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ（OSD）調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアに、情報ファイル（INF）、画像カラーマッチングファイル（ICM）、製品説明書を含む。
- Dell ディスプレイマネージャーソフトウェア（モニターに付属の CD に同梱）。
- 省エネ機能により、Energy Star に準拠。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- 画像品質を維持しながら、ワイドアスペクトから標準のアスペクト比に切り替えることが可能。
- EPEAT Gold 定格。
- U2715H モニターは、外付けケーブルを除き、BFR/PVC を含まず（ハロゲンフリー）。
- TCO 認定ディスプレイ。
- NFPA 99 漏れ電流要件に適合。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル。
- 高いダイナミックコントラスト比（2,000,000:1）。
- スリープモード時、0.5 W スタンバイ電源。
- エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示。
- アナログバックライト光コントロールにより、ちらつきのない表示を実現。

部品とコントロールの確認

前面ビュー



フロントパネルコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン（詳細については、 モニターの操作 を参照してください）
2	電源 LED ランプ
3	電源オン / オフボタン

背面ビュー



モニタースタンドを取り付けた状態の
背面ビュー

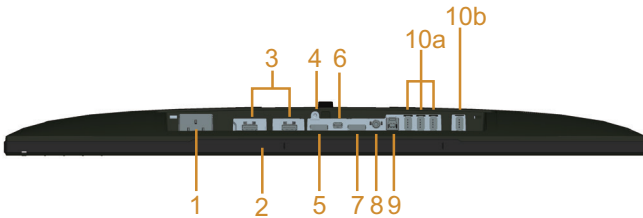
ラベル	説明	用途
1	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm - VESA カバーの後ろに配置)	VESA 互換の壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用したモニターの壁掛け。
2	規制ラベル	規制承認を一覧表示。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除。
4	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定 (セキュリティロックは含まず)。
5	サービスタグラベル	Dell サービスタグは、Dell の保証と顧客サービス管理目的および基本システムの記録に使用。
6	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照。
7	USB ダウンストリームポート *	USB デバイスを接続。このコネクタは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB アップストリームコネクタに接続した後のみ利用可能。
8	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類をまとめるために使用。

* ワイヤレス USB デバイスには可能な限りこのポートを使用することをお勧めします。

側面ビュー



底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	AC 電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続。
2	Dell サウンドバー取り付けスロット	オプションの Dell サウンドバーを取り付け。 注意：Dell Soundbar を取り付ける前に取り付けスロットのビニールカバーを取り除いてください。
3	HDMI (MHL) ポートコネクタ	MHL デバイスを MHL ケーブルで接続。
4	スタンドロック機能	M3 x 6 mm ねじを使用して、モニターにスタンドをロック（ねじは含まず）。
5	DisplayPort インコネクタ	コンピューターを DP ケーブルで接続。
6	Mini DisplayPort インコネクタ	コンピューターを Mini-DP 対 DP ケーブルで接続。

7	DisplayPort アウト (MST) コネクタ	MST (マルチストリーム転送) 対応のモニター用 DisplayPort 出力。DP 1.1 モニターは、MST チェーンの最終モニターとしてのみ接続可能。MST を有効にするには、セクション「 DP マルチストリームトランスポート (MST) 機能用のモニターの接続 」の指示を参照してください。
8	オーディオラインアウト	スピーカーを接続*。
9	USB アップストリームポート	モニターに付属する USB ケーブルをコンピューターに接続。このケーブルを接続すると、USB コネクタをモニターで使用可能。
10 (a、b)	USB ダウンストリームポート	USB デバイスを接続。このコネクタは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB アップストリームコネクタに接続した後のみ利用可能。**

* ヘッドフォンの使用は、オーディオラインアウトコネクタではサポートされていません。

** ワイヤレス USB デバイスには可能な限り、背面のポート (10b) または USB ダウンストリームポートのいずれかを使用することをお勧めします。

モニターの仕様

平面パネルの仕様

モデル	U2715H
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	プレーン内切り替え
表示可能画像	
対角	684.70 mm (27 インチ)
水平、アクティブエリア	596.74 mm (23.49 インチ)
垂直、アクティブエリア	335.66 mm (13.21 インチ)
領域	200301.75 mm ² (310.47 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2331 mm
視野角	178° (垂直) 標準値、170° (垂直) 分 178° (水平) 標準値、170° (水平) 分
輝度出力	350cd/m ² (標準値)、50 cd/m ² (分)
コントラスト比	1000:1 (標準値)、700:1 (分) 2M 対 1 (標準ダイナミックコントラストオン)
表面コーティング	硬度 3H の反射防止処理
バックライト	LED エッジライト方式

応答時間	高速モード：6 ms グレーからグレー（標準） 通常モード：8 ms グレーからグレー（標準） オン/オフ：19 ms ブラックからホワイト（標準）
色深度	1678 万色
色域	CIE 1976 (91%)、CIE 1931 (76%) および sRGB カバー率 99%

解像度の仕様

モデル	U2715H
水平走査範囲	30 kHz から 113 kHz（自動）
垂直走査範囲	56 Hz から 86 Hz（自動）
最大プリセット解像度	2560 x 1440、60Hz

ビデオのサポートモード

モデル	U2715H
ビデオ表示機能（HDMI および DP 再生）	480p、480i、576p、720p、1080p、576i、1080i

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平 / 垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
VESA、2560 x 1440	88.8	60.0	241.5	+/-

MHL ソースディスプレイモード

ディスプレイモード	周波数 (Hz)
640 x 480p	60
720 x 480p	60
720 x 576p	50
1280 x 720p	60
1280 x 720p	50
1920 x 1080i	60
1920 x 1080i	50
1920 x 1080p	30
1920 x 1080p	60
1920 x 1080p	50
720 (1440) x 480i	60
720 (1440) x 576i	50

MST マルチストリーム転送 (MST) モード

MST ソースモニター	サポート可能な外部モニターの最大数		
	2560x1440/60Hz	1920x1200/60Hz	1920x1080/60Hz
2560x1440/60Hz	1	2	2

電氣的仕様

モデル	U2715H
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> HDMI 1.4 (MHL 2.0) *、各差動線路毎に 600mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス DisplayPort 1.2**、各差動線路毎に 600mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (標準)
突入電流	<ul style="list-style-type: none"> 120 V : 40 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート) 240 V : 80 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート)

* HDMI Ethernet Channel (HEC)、Audio Return Channel (ARC)、3D フォーマットおよび解像度の標準、2K および 4K デジタルシネマ解像度の標準を含む、HDMI 1.4 オプション仕様はサポートしていません。

** HBR2、MST および DP オーディオを含む、DP1.2 (CORE) 仕様をサポートしています。

物理特性

モデル	U2715H
コネクタタイプ	DP、黒コネクタ（DP インおよび DP アウトを含む）、Mini DisplayPort、HDMI（MHL）、USB 3.0
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> デジタル：取り外し可能、HDMI、19 ピン デジタル：取り外し可能、MHL、19 ピン デジタル：取り外し可能、Mini-DP 対 DP、20 ピン ユニバーサルシリアルバス 取り外し可能、USB、9 ピン
寸法（スタンド付き）	
高さ（引き伸ばし時）	524.9 mm（20.67 インチ）
高さ（圧縮）	409.9 mm（16.14 インチ）
幅	612.7 mm（24.12 インチ）
奥行き	205.0 mm（8.07 インチ）
寸法（スタンドなし）	
高さ	363.4 mm（14.31 インチ）
幅	612.7 mm（24.12 インチ）
奥行き	46.4 mm（1.83 インチ）
スタンド寸法：	
高さ（引き伸ばし時）	418.0 mm（16.46 インチ）
高さ（圧縮）	371.6 mm（14.63 インチ）
幅	245.0 mm（9.65 インチ）
奥行き	205.0 mm（8.07 インチ）
重量	
重量（パッケージを含む）	10.47 kg（23.03 lb）
重量（組み立てスタンドとケーブルを含む）	7.38 kg（16.24 lb）
重量（組み立てスタンドなし） （壁取り付けまたは VESA マウントを考慮。ケーブルなし）	4.91 kg（10.08 lb）
組み立てスタンドの重量	2.11 kg（4.64 lb）
フロントフレーム（ツヤあり）	黒フレーム - 13 グロス本体（最大）

環境特性

モデル	U2715H
温度	
運転時	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> 保管時：-20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 輸送時：-20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)
湿度	
運転時	10% から 80% (結露しない)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> 保管時：5% から 90% (結露しない) 輸送時：5% から 90% (結露しない)
高度	
運転時	5,000 m (16,400 ft) (最大)
非運転時	12,192 m (40,000 ft) (最大)
熱出力	<ul style="list-style-type: none"> 300.08 BTU/ 時 (最大) 109.12 BTU/ 時 (標準)

電源管理モード

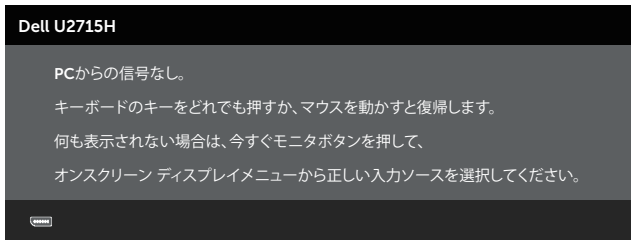
お使いの PC に VESA の DPM™ 準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これを、**省電力モード***と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

* OFF モードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

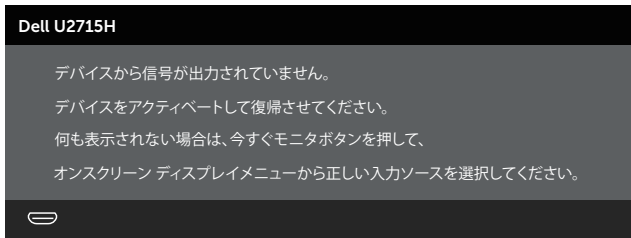
VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	88 W (最大) ** 36 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	空白	白 (淡い点灯)	0.5W 以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.5W 以下

** 最大輝度と USB が有効な状態で最大電力消費となります。


OSD は、通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで任意のボタンを押すと、次のいずれかのメッセージが表示されます：



または



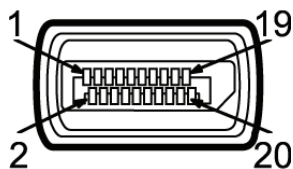
OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意：**このモニターは ENERGY STAR® 準拠です。



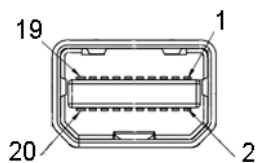
ピン割当て

DisplayPort コネクター



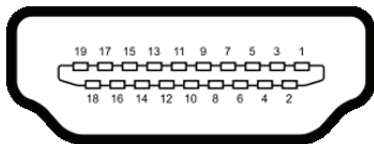
ピン番号	接続された信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

Mini DisplayPort コネクター



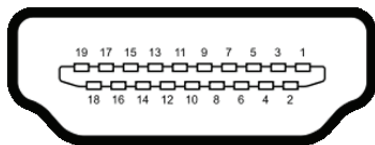
ピン番号	接続された信号ケーブルの 20 ピン側
1	GND
2	ホットプラグ検出
3	ML3(n)
4	GND
5	ML3(p)
6	GND
7	GND
8	GND
9	ML2(n)
10	ML0(n)
11	ML2(p)
12	ML0(p)
13	GND
14	GND
15	ML1(n)
16	AUX(p)
17	ML1(p)
18	AUX(n)
19	GND
20	+3.3 V DP_PWR

HDMI コネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	未使用 (デバイスに無接続)
15	DDC クロック (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出

MHL コネクター



ピン番号	接続された信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	GND
6	TMDS データ 1-
7	MHL+
8	TMDS データ 0 シールド
9	MHL-
10	TMDS クロック +
11	GND
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	未使用 (デバイスに無接続)
15	DDC クロック (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	GND
18	VBUS (+5V、最大 900mA)
19	CBUS

プラグアンドプレイ機能


任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサルシリアルバス（USB）インターフェース

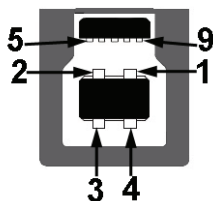
このセクションでは、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注意：**このモニターは SuperSpeed USB 3.0 互換です。

転送速度	データ率	電力消費 *
超高速	5 Gbps	4.5 W（最大、各ポート）
高速	480 Mbps	4.5 W（最大、各ポート）
全速度	12 Mbps	4.5 W（最大、各ポート）

* BC1.2 準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート（ の稲妻アイコンの付いたポート）で最大 2A。

USB アップストリームコネクタ




ピン番号	コネクタの 9 ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+


USB ダウンストリームコネクタ




ピン番号	コネクタの 9 ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

USB ポート

- 1 アップストリーム – 後方
- 5 ダウンストリーム – 後方
- 充電ポート –  稲妻アイコンが付いたポート。BC1.2 互換機器使用時に高速充電に対応。

 **注意：**USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。

 **注意：**モニターの USB インターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モード時にのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト <http://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

△ 警告：モニターを清掃する前に、**安全上の注意**を読んで、これに従って下さい。



⚠ 危険：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します：

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水で軽く湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、ぬるま湯で軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

2 モニターの設定

スタンドの取り付け



-  **注意：**工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
-  **注意：**これはスタンド付モニターについての説明です。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。



モニタースタンドを取り付けるには：

1. カバーを取り外し、その上にモニターを置きます。
2. スタンド上部の2つのつまみをモニター背面の溝に合わせます。
3. スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで押します。

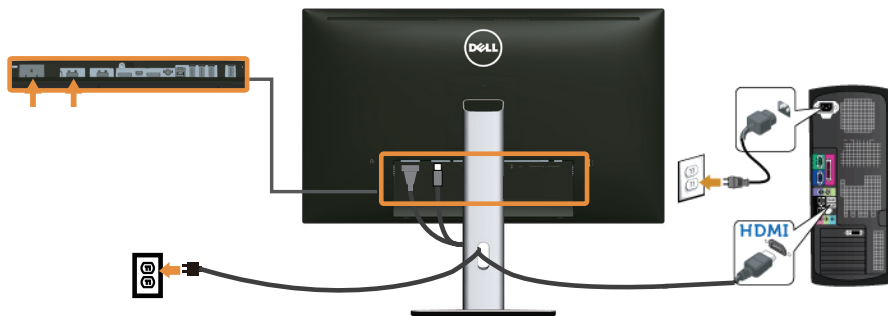
モニターの接続

-  **危険：**このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意に従って下さい。**
-  **注意：**すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

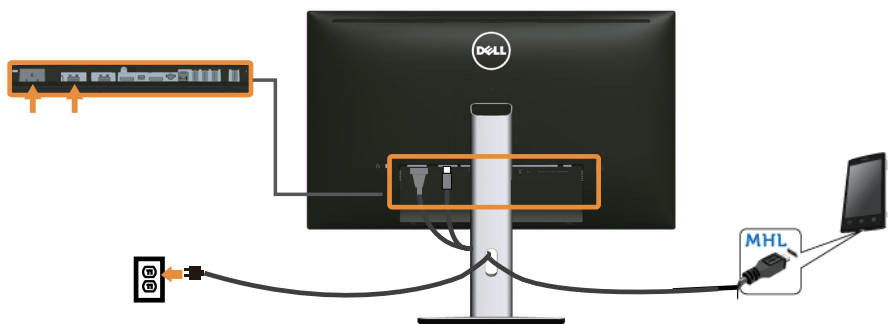
モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを外します。
DP/Mini-DP 対 DP/HDMI/MHL ケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

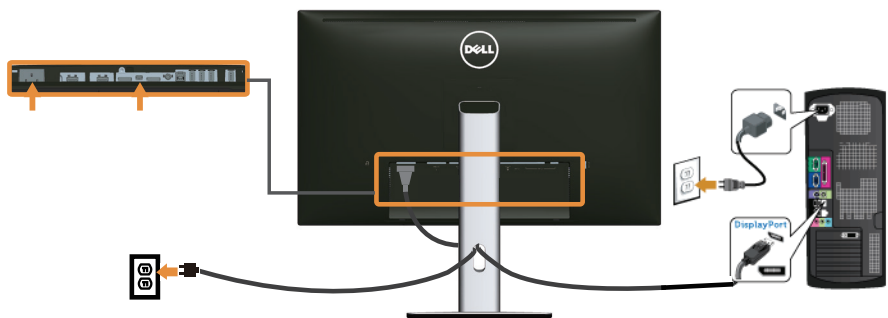
HDMI ケーブルの接続



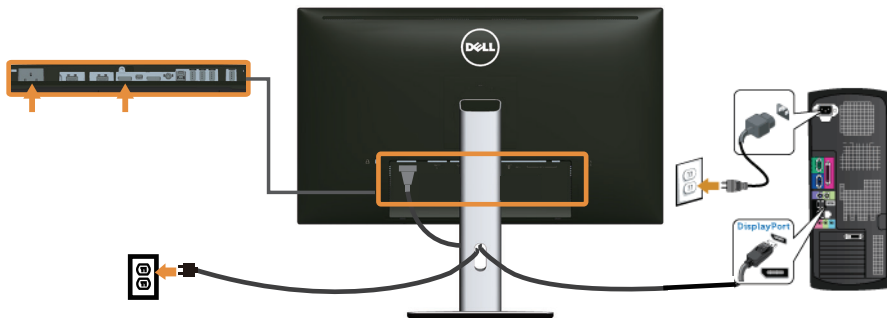
MHL ケーブルの接続



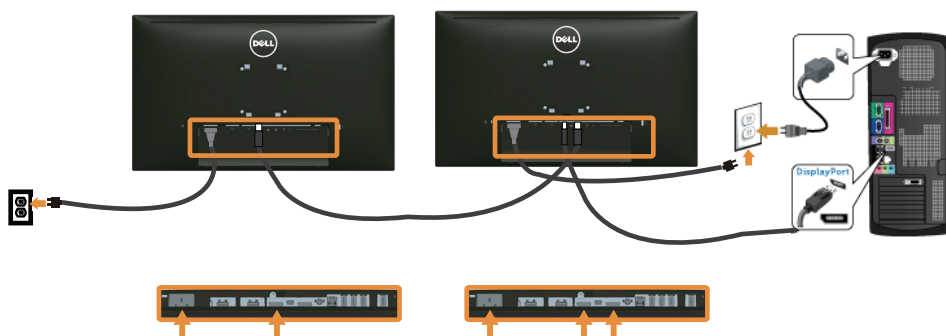
黒い DisplayPort (Mini-DP 対 DP) ケーブルの接続



黒い DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルの接続



DP マルチストリームトランスポート (MST) 機能用のモニターの接続



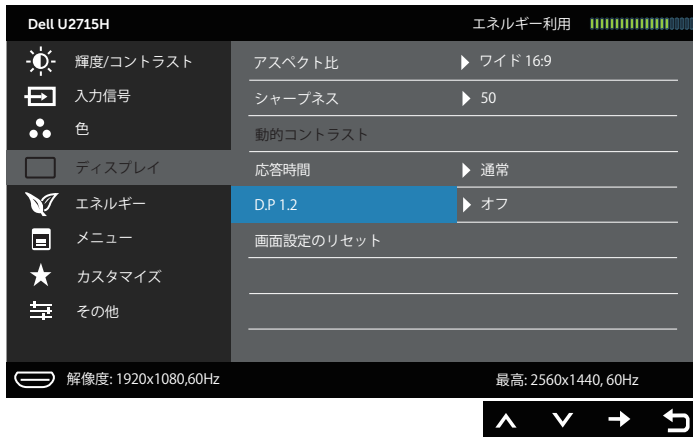
注意：U2715H は DP MST 機能をサポートします。この機能を使用するには、PC グラフィックスカードが MST オプションで DP1.2 に認証されている必要があります。

U2715H の工場出荷時のデフォルト設定は DP1.1a です。

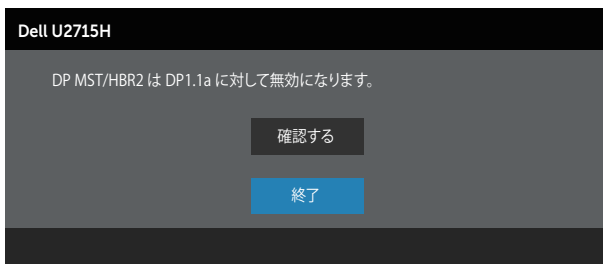
MST 接続を有効にするには、ボックスに付属する DP ケーブルのみ（または、他の DP1.2 認定ケーブル）を使用して、以下のステップを実行することで DP 設定を DP1.2 に変更します。

A) モニターがコンテンツを表示できる

1. OSD ボタンを使用して、**画面設定**を表示します。



2. DP 1.2 選択に移動します。
3. オンまたはオフを選択します。
4. 画面のメッセージに従って、DP1.2 または DP1.1a の選択を確認します。

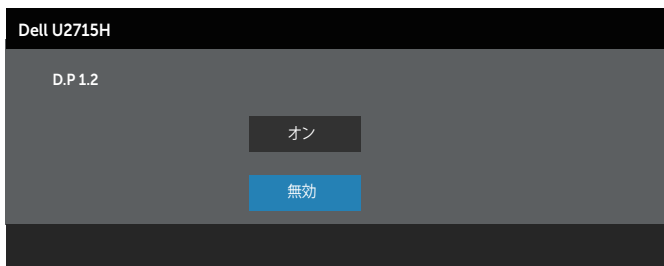


B) モニターがコンテンツを表示できない (ブランクの画面)

1. ▲ と ▼ ボタンを使用して、DP または mDP をハイライトします。



2. ✓ ボタンを約 8 秒間押し続けます。
3. DisplayPort 構成メッセージが表示されます：



4. ✓ ボタンを使用して DP1.2 を有効にするか、または ✗ ボタンを使用して変更せずに終了します。

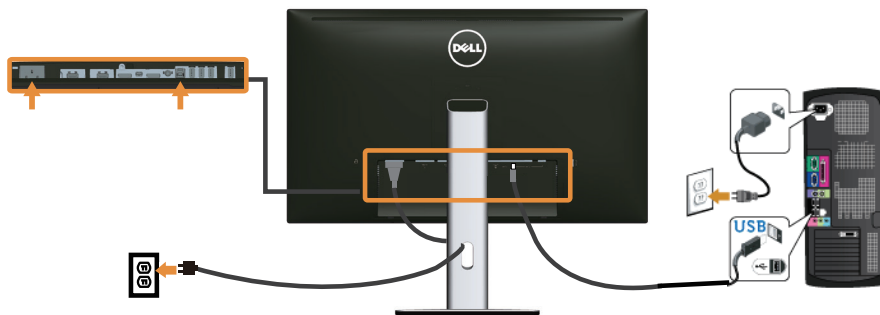
必要に応じて、上記ステップを繰り返し、設定を DP 1.1a に戻します。

△ **警告：この図は例示のためにのみ使用されます。コンピューターの外観は異なる場合があります。**

USB 3.0 ケーブルの接続

Mini-DP 対 DP/DP/HDMI ケーブルの接続を完了したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください：

1. アップストリーム USB 3.0 ポート（付属のケーブル）をコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します（詳細は[底面ビュー](#)を参照してください）。
2. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
3. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターとコンピューターの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、[ユニバーサルシリアルバス（USB）固有の問題](#)を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルスロットを使ってケーブルを整理してください。



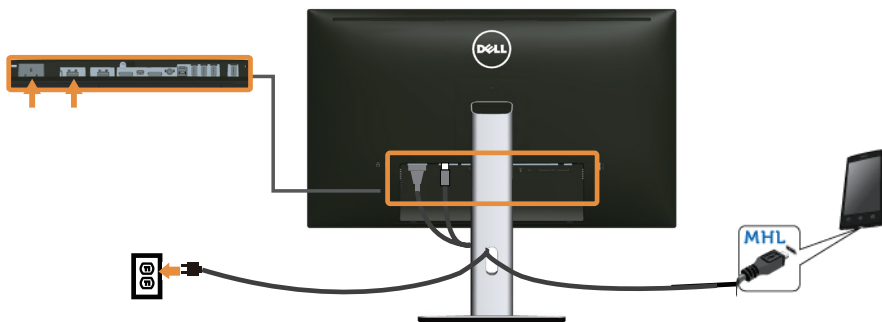
Mobile-High Definition Link（MHL）の使用

- 注意：このモニターは MHL 認証を受けています。
- 注意：MHL 機能を使用するには、MHL 出力に対応した MHL 認証のケーブルとソースデバイスのみを使用します。
- 注意：MHL ソースデバイスによっては、画像を出力するのに数秒またはそれ以上かかる場合があります。
- 注意：接続した MHL ソースデバイスがスタンバイモードに入ると、MHL ソースデバイスの出力によっては、モニターの画面が黒くなったり、あるいは次のようなメッセージを表示したりします。



MHL 接続を有効にするには、次の手順に従ってください：

1. モニターの電源ケーブルを AC コンセントに差し込みます。
2. MHL ソースデバイスの (micro) USB ポートと、モニターの HDMI (MHL) 1 ポートまたは HDMI (MHL) 2 ポートを、MHL 認証ケーブルで接続します (詳細については、[底面ビュー](#)を参照してください。)
3. モニターと MHL ソースデバイスの電源をオンにします。




4. OSD メニューを使用して、モニターの入力ソースを **HDMI (MHL) 1** または **HDMI (MHL) 2** に設定します (詳細については、[オンスクリーンディスプレイ \(OSD\) メニューの使用](#)を参照してください)。
5. 画像が表示されない場合は、[Mobile High-Definition Link \(MHL\) 固有の問題](#)を参照してください。

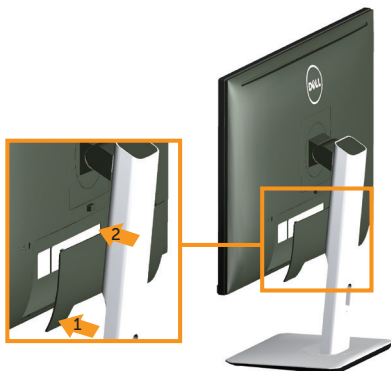
ケーブルを整理する



モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後 (ケーブルの取り付けについては、[モニターの接続](#)を参照してください)、上の図のように、すべてのケーブルを整理します。


ケーブルカバーの取り付け


 **注意：**モニターは、ケーブルカバーが外された状態で工場から出荷されます。

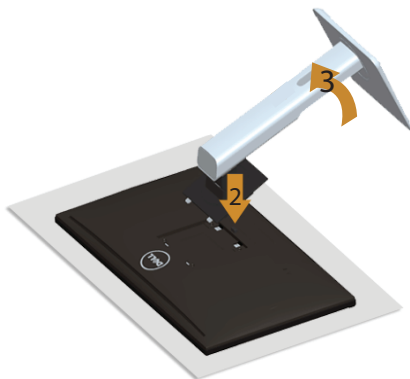


1. ケーブルカバーの底部の2つのつまみをモニター背面の溝に合わせます。
2. ケーブルカバーが所定の位置にはめ込まれるまで押しします。

モニタースタンドを取り外す

 **注意：**スタンドを取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。

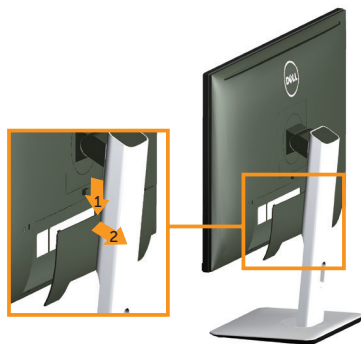
 **注意：**これはスタンド付モニターについての説明です。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。



スタンドを取り外すには：

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押し続けます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

ケーブルカバーの取り外し



1. ケーブルカバーのつまみを押します。
2. ケーブルカバーの底部の2つのつまみをモニター背面の溝から取り外します。


壁取り付け（オプション）



（ねじ寸法：M4 x 10 mm）。


VESA 互換の壁取り付けキットに付属する指示を参照してください。

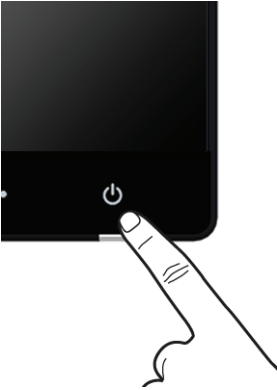
1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. Phillips のプラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットの取り付けブラケットをモニターに取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

 **注意：**4.91 kg の最小重量 / 荷重負担能力のある、UL 規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。

3 モニターの操作

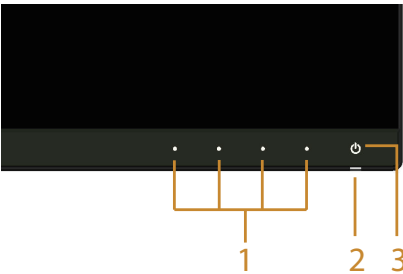
モニターの電源をオンにする

モニターの電源をオンにするには  ボタンを押します。







フロントパネルコントロールの使用

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示される画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールの調整を行うときには、変更される特性の数値が OSD に表示されます。



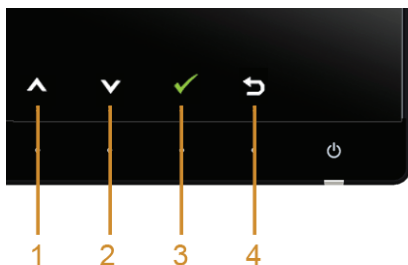
以下の表は、フロントパネルのボタンについてまとめたものです：





フロントパネルのボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。

 ショートカットキー / 輝度 / コントラスト	輝度 / コントラストメニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。
 メニュー	メニューボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照してください。
 終了	このボタンを使用してメインメニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。
2 お よ び 3  電源 (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使用して、モニターの電源の オン / オフ を切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターが オン で完全に機能していることを示しています。淡い白いライトは、省電力モードに入っていることを示しています。

フロントパネルのボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




フロントパネルのボタン	説明
1  上	OSD メニューでアイテムを調節 (範囲を広げる) には、 上 ボタンを使用します。
2  下	OSD メニューでアイテムを調節 (範囲を狭める) には、 下 ボタンを使用します。
3  OK	選択を確定するには OK ボタンを使用します。
4  戻る	前のメニューに戻るには、 戻る ボタンを使用します。

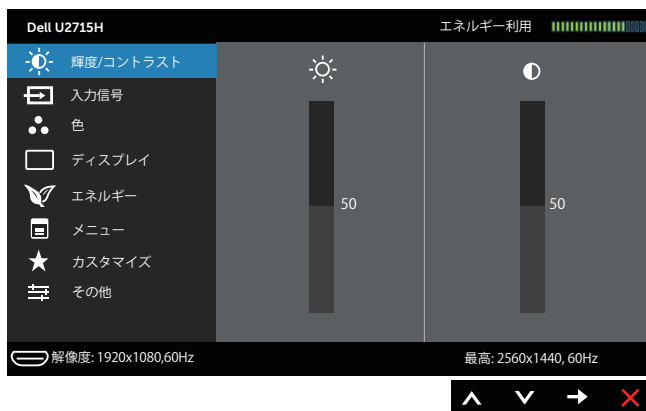
オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注意：設定を変更した場合、別のメニューに進むか OSD メニューを終了すると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるまで待っても、変更が保存されます。

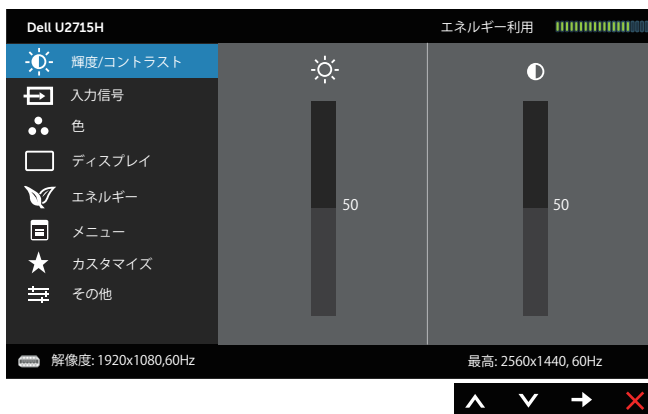
1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

デジタル（HDMI (MHL) 1/HDMI (MHL) 2）入力用のメインメニュー



または

デジタル（mini DisplayPort）入力用のメインメニュー



または

デジタル (DP) 入力用のメインメニュー

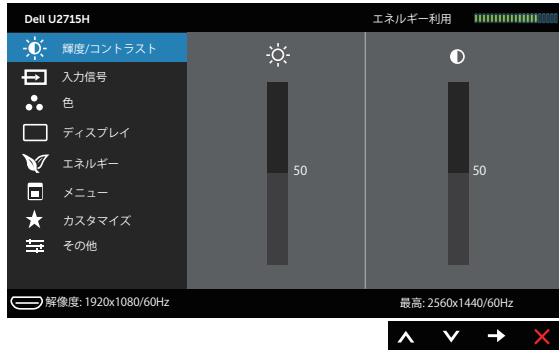


2. ▲と▼ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3. →ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. ▲と▼ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5. →を押してスライダーに入り、メニューのインジケーターに従って▲と▼ボタンを使い変更を行います。
6. ↶ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



輝度 /
コントラスト

このメニューを使用して輝度 / コントラスト調整を有効にします。



輝度

輝度は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるには ▲ ボタンを押します。輝度を下げるには ▼ ボタンを押します（最小 0 / 最大 100）。

注意：動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。

コントラスト

まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0 / 最大 100）。

コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。



入力信号

モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、**入力信号**メニューを使用します。



DP

DisplayPort (DP) コネクタを使用している場合は、**DP** 入力を選択します。⬅️を押して、**DP** 入力ソースを選択します。



mDP

Mini DisplayPort (Mini DP) コネクタを使用している場合は、**mDP** 入力を選択します。➡️を押して、**mDP** 入力ソースを選択します。



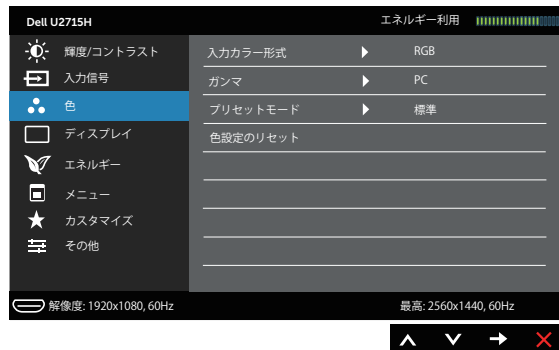
HDMI (MHL) 1 HDMI (MHL) 2

HDMI コネクタを使用しているときは、**HDMI (MHL) 1** または **HDMI (MHL) 2** 入力を選択します。⬅️を押して **HDMI (MHL) 1** または **HDMI (MHL) 2** 入力ソースを選択します。



色

色を使って色設定モードを調整します。



入力カラー形式

ビデオ入力モードを以下に設定可能です：

RGB：モニターが HDMI ケーブル（または DisplayPort ケーブル）を使ってコンピューター（または DVD プレイヤー）に接続されている場合、または MHL ケーブルを使用して MHL デバイスに接続されている場合は、このオプションを選択します。

YPbPr：モニターが、HDMI ケーブル（または DisplayPort ケーブル）を使って YPbPr の DVD プレイヤーに接続されている場合、または MHL ケーブルを使って YPbPr の MHL デバイスに接続されている場合は、このオプションを選択します。

または DVD（または MHL デバイス）の色出力設定が RGB 以外の場合。



ガンマ

ガンマを PC または MAC に設定することができます。



プリセットモード プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**マルチメディア**、**ムービー**、**ゲーム**、**用紙**、**色温度**または**ユーザーカラー**を選択できます。

- **標準**：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **マルチメディア**：マルチメディアアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- **ムービー**：ムービーに適したカラー設定を読み込みます。
- **ゲーム**：ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- **用紙**：テキストを表示するのに適した明るさとシャープネス設定を読み込みます。テキストの背景をブレンドして、カラー画像に影響を与えることなしに紙メディアをシミュレートします。RGB入力形式にのみ適用します。
- **色温度**：次の色温度を選択できます。**5000K**、**5700K**、**6500K**、**7500K**、**9300K** および **10000K**。
- **ユーザーカラー**：手動でカラー設定を調整することができます。

▲ と ▼ ボタンを押して3つの色（赤、緑、青）値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



色相

この機能を使用して、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使用して、色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を押すと、ビデオ画像の緑の影が増加します。

▼ を押すと、ビデオ画像の紫の影が増加します。

注意：色相の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。

彩度

この機能を使用して、ビデオ画像の色の彩度を調整できます。▲ または ▼ を使用して彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を使用してビデオ画像のモノクロの外見を増加します。

▼ を使用してビデオ画像のカラーの外見を増加します。

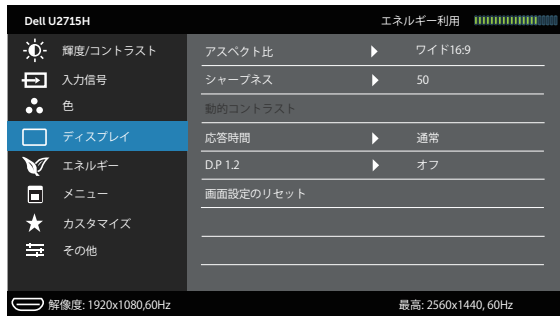
注意：彩度の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。

色設定のリセット

モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。

ディスプレイ

ディスプレイを使用して画像を調整します。



アスペクト比

画像の比率をワイド 16:9、4:3、5:4 に調整します。

シャープネス

これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲ または ▼ を使用して、シャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

応答時間

高速または通常を選択できます。

動的コントラスト コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。

➡ ボタンを使用して**動的コントラスト**の「オン」または「オフ」を切り替えます。

注意：動的コントラストは**ゲーム**または**ムービー**のプリセットモードを選択したときにより高いコントラストを実現します。

DP 1.2 ➡ を押して **DP 1.2** の有効 / 無効を切り替えます。

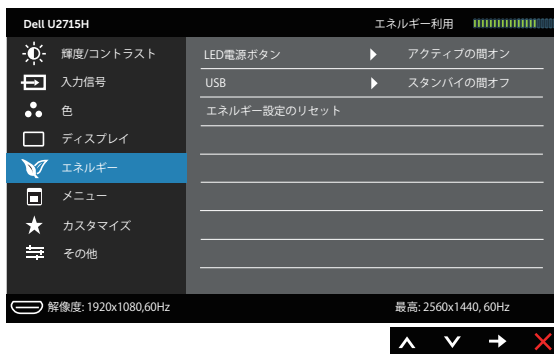
DP MST (デジチェーン) または HBR2 機能を使用するには、DP 1.2 を有効にします。

注意：DP 1.2 を選択する前に、グラフィックスカードがこれらの機能をサポートできることを確認してください。間違った設定をするとブランクの画面になります。グラフィックスカードによっては、DP1.2 で MCCS (モニターコントロールコマンドセット) をサポートしないものもあります。この場合、DDM (Dell ディスプレイマネージャ) が動作しないことがあります。

画面設定のリセット このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。



エネルギー



LED 電源ボタン 電源 LED ランプを**アクティブの間オン**に、またはエネルギーを節約するために**アクティブの間オフ**に設定します。

USB モニターがスタンバイモード時に、USB 機能の有効または無効の切り替えることができます。

注意：スタンバイモードで USB をオン / オフにするには、USB アップストリームケーブルを外す必要があります。USB アップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。

エネルギー設定のリセット

デフォルトの**エネルギー設定**を復元するには、このオプションを選択します。



メニュー

OSD の言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD 設定を調整するにはこのオプションを選択します。



言語

言語オプションを使用して、OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）のいずれかに設定します。

回転

OSD を 90 度反時計回りに回転します。**ディスプレイ回転**に従って、メニューを調整できます。

透明度

このオプションを選択し、**▲**および**▼**ボタンを押して、メニューの透過性を変更します（最小：0～最大：100）。

タイマー

OSD 保持時間：ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

▲または**▼**を使用してスライダーを 5～60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

ロック

ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。**ロック**が選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。

注意：

ロック機能 – ソフトロック（OSD メニューから）またはハードロック（電源ボタンの横にあるボタンを 10 秒間押し続けます）

ロック解除機能 – ハードロックの解除のみ（電源ボタンの横にあるボタンを 10 秒間押し続けます）

メニュー設定のリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



カスタマイズ

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、回転の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。



ショートカットキー
1

ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、回転のいずれかを選択して、ショートカットキー1を設定できます。

ショートカットキー
2

ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、回転のいずれかを選択して、ショートカットキー2を設定できます。

カスタマイズのプリ
セット

ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

その他



ボタンサウンド

メニューで新しいオプションを選択するたびに、モニターで音が鳴ります。この機能で音を有効/無効にできます。

DDC/CI

DDC/CI（ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整できます。

オフを選択することで、この機能を無効にできます。この機能を**オン**にすることで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。




LCD コンディショニング

この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。**オン**を選択することで、この機能を有効にできます。



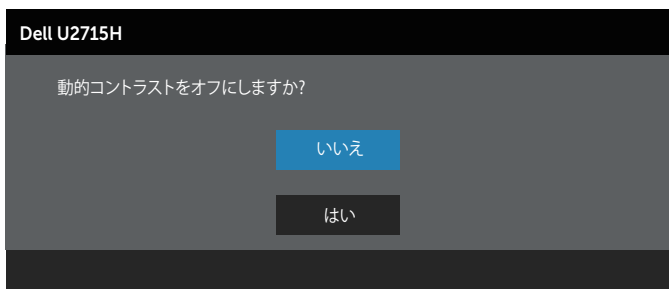
他の設定のリセット その他の設定メニューですべての設定を初期値に戻します。

工場リセット すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

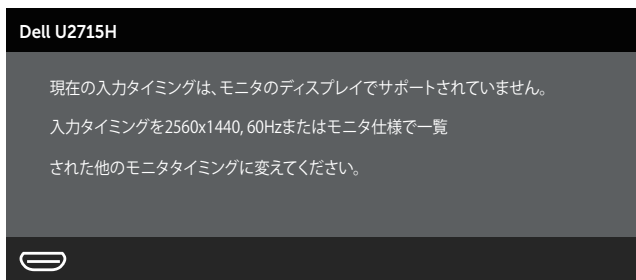
 **注意：**このモニターには自動的に輝度を調整してLEDの経年変化を補正する機能が内蔵されています。

OSD 警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効にされている場合（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。

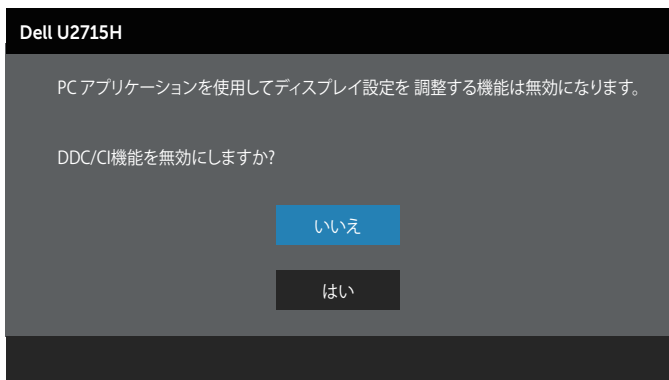


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは 2560 x 1440 です。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



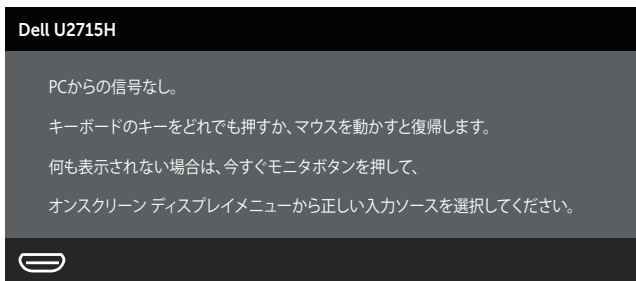
モニターが **Power Save Mode (省電力モード)** に入ると、次のメッセージが表示されます。



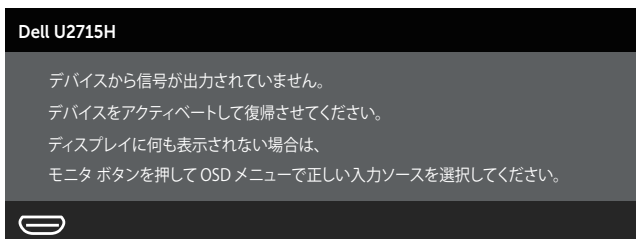
コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、**OSD** にアクセスします。

電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。

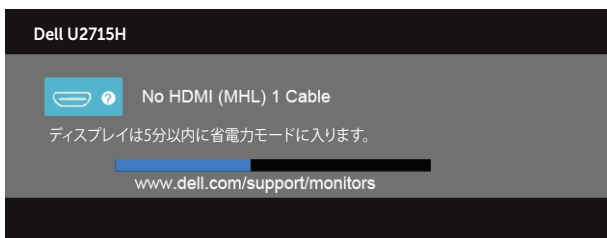
HDMI (MHL) /mDP/DP 入力



または



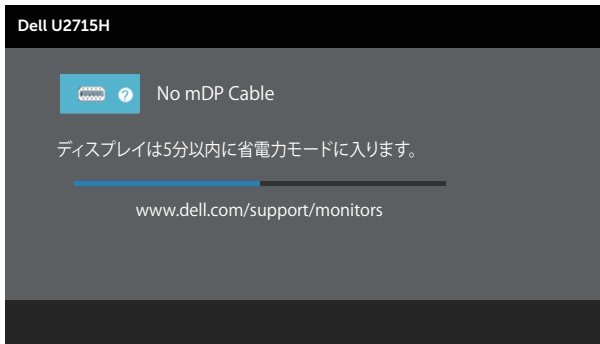
HDMI (MHL)、mDP または DP 入力を選択されているが対応するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、および Windows® 10：

1. Windows® 8 および Windows® 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして 2560 x 1440 が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- <http://www.dell.com/support> で、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

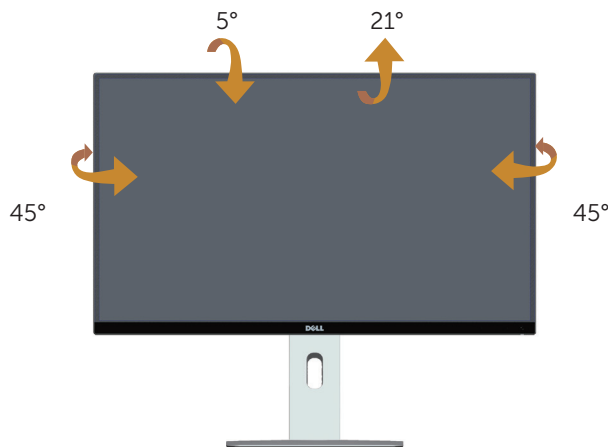
- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードの Web サイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

傾き、スイベル、垂直延長、回転、デュアルモニターのセットアップを使用する

注意：これはスタンド付モニターについての説明です。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

傾き、スイベル

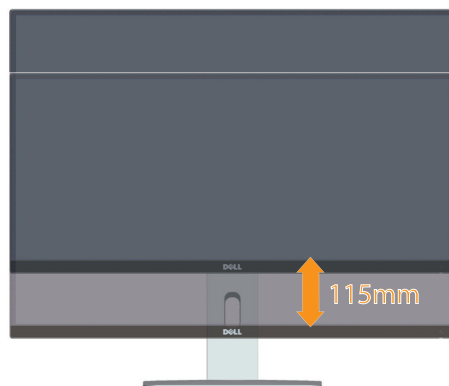
モニターにスタンドを取り付けると、一番見やすい角度にモニターを傾けスイベルすることができます。




注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

垂直延長

注意：スタンドは垂直に最大 115 mm 伸ばせます。以下の図は、スタンドを垂直に伸ばす方法を示しています。



モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターの下側がぶつからないように、モニターを垂直に一杯に延長し（ **注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。**）、完全に傾ける必要があります。




時計回りに回転




反時計回りに回転




逆取り付け (180°)

 **注意：**逆取り付け (180°) を行うには、スタンドを外して壁取り付けソリューションを使用します (オプション)。



 **注意：**Dell コンピューターでディスプレイ回転機能 (横対縦表示) を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバーが必要です。グラフィックスドライバーをダウンロードするには、www.dell.com/support にアクセスし、ビデオドライバーのダウンロードセクションを参照して、最新ドライバーに更新します。

 **注意：**縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション (3D ゲームなど) でパフォーマンスが落ちることがあります。

デュアルモニターの設定

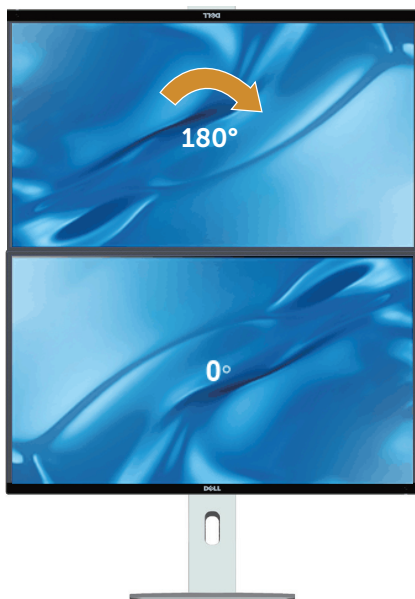
時計回りに 90° 回転、反時計回りに 90° 回転、逆取り付け (180°) が可能なので、それぞれのモニターの最も薄い境界部分を横に並べて、ディスプレイイメージ間の隙間ができるだけ小さくなるようにできます。

推奨するデュアルモニター設定：

横（横並べ）



横（上下並べ）




壁取り付けソリューションで対応（オプション）




システムのディスプレイ回転設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順を実行して、システムのディスプレイ回転設定を調整する必要があります。

 **注意：** Dell 以外のコンピューターでモニターを使用している場合、グラフィックスドライバーのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトアクセスし、ディスプレイで「コンテンツ」を回転させることについて情報を確認する必要があります。

ディスプレイ回転設定を調整するには：

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択し、**アドバンスト**をクリックします。
3. ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
4. nVidia グラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia** タブをクリックして、左カラムで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
5. Intel® グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**グラフィックプロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

 **注意：** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。

4 トラブルシューティング

⚠ 危険：このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

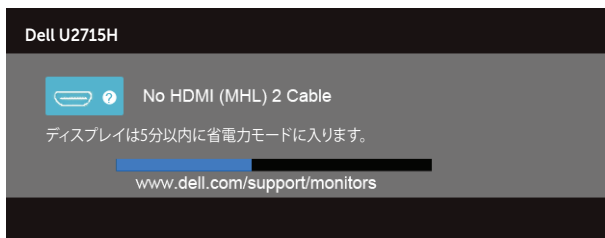
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背面からデジタルとアナログケーブルをすべて取り外します。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知できないが正しく動作する場合には、（黒色の背景に）浮動ダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。



または



または



または




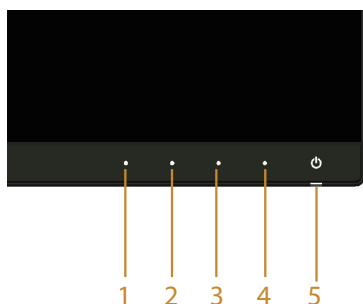
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用してもモニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックしてください。

ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

 **注意：**ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン 1**と**ボタン 4**を同時に押し、2 秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン 4**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン 4**を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です：

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">● モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。● 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。● 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。● 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	画像または輝度が ない	<ul style="list-style-type: none">● OSD から輝度とコントラストコントロールを上げます。● モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。● ビルトイン診断を実行します。● 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり 霞んだり、ゴース トが発生している	<ul style="list-style-type: none">● ビデオ延長ケーブルを取り除きます。● モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。● ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。

揺れ / 不安定なビデオ	波打つ画像または微細運動	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● 環境要因をチェックします。 ● モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCD スクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れ直します。 ● 常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 ● Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト http://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
常時点灯ピクセル。	LCD スクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れ直します。 ● 常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 ● Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト http://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	画面に 1 本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ● ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ● コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> ● 問題解決のどの手段も実行してはいけません。 ● Dell にすぐにご連絡ください。

断続的な問題	モニターのオン / オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ● モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色がでない	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ● モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ● アプリケーションに応じて、色設定 OSD の色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 ● 色設定 OSD で異なるプリセットモードを試します。色設定 OSD で、ユーザーカラーの赤 / 緑 / 青値を調整します。 ● 色設定 OSD で、入力カラー形式をRGBまたはYPbPrに変更します。 ● ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします (詳細については電源管理モードを参照してください)。 ● または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。
ワイヤレスマウスが作動しない、または反応が遅い	反応しない、または反応が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ● USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあけます。 ● ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレスマウスをできるだけ近づけてください。 ● USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。
ビデオのゴーストやオーバーシュート	動画に残像が現れたり、端が明るくなったりする。	<ul style="list-style-type: none"> ● アプリケーションまたは用途に応じて、ディスプレイ OSD で応答時間を高速または通常に変更します。

製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイ OSD で、アスペクト比設定を確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。
サイドパネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSD が画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。• OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの上のボタンを 10 秒間押し続けてロックを解除します（詳細については、ロックを参照してください）。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LED ライトは白	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。• 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうか、確認してください。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式（アスペクト比）のため、モニターは全画面表示しません。• ビルトイン診断を実行します。

ユニバーサルシリアルバス（USB）固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源がオンになっているかをチェックします。• アップストリームケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。• 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。• コンピューターを再起動します。• 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューターシステムに直接接続してください。
高速 USB 3.0 インターフェースが遅い	高速 USB 3.0 周辺機器の動作が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。• コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートを搭載しているものがあります。正しい USB ポートが使用されていることを確認してください。• アップストリームケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。• コンピューターを再起動します。

Mobile High-Definition Link（MHL）固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
MHL インターフェースが作動していない	MHL デバイスの画像がモニターに表示されない	<ul style="list-style-type: none">• MHL ケーブルと MHL デバイスが MHL 認証のものであるか確認します。• MHL デバイスの電源がオンになっているかをチェックします。• MHL がスタンバイモードになっていないか確認します。• 実際の MHL ケーブル接続が OSD メニューで選択した入力ソース（つまり、HDMI (MHL) 1 または HDMI (MHL) 2）に対応しているか確認します。• MHL デバイスの中には復帰に時間を要するものがありますので、MHL ケーブルに接続した後、30 秒待ちます。

5 付録

危険：安全上の注意

⚠ 危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照してください。

FCC 通知（米国のみ）およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

Dell へのお問い合わせ

米国内のお客様は、800-WWW-DELL（800-999-3355）にお電話ください。

📄 注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。

Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います：

1. www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にご連絡ください：

1. www.dell.com/support にアクセスします。
2. ページの一番下の国 / 地域を選択 ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にあるお問い合わせをクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良い Dell への連絡方法を選択します。

モニターの設定

ディスプレイ解像度の設定

Microsoft® Windows® オペレーティングシステムで最高のディスプレイのパフォーマンスを得るには、次のステップを実行して、ディスプレイの解像度を **2560 x 1440** ピクセルに設定します。


Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、および Windows® 10：

1. Windows® 8 および Windows® 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

推奨の解像度がオプションとして表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、示されるステップに従ってください。

インターネットに繋がった Dell™ デスクトップ、または Dell™ ポータブルコンピューターを使用している場合

1. www.dell.com/support にアクセスし、サービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
2. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **2560 x 1440** に設定してみてください。

 **注意：**解像度を 2560 x 1440 に設定できない場合、Dell™ に連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックアダプターについてお尋ねください。

Dell™ 製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードを使用している場合

Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、および Windows® 10：

1. Windows® 8 および Windows® 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**カスタマイズ**をクリックします。
3. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
4. **詳細設定**をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intel など）。
6. グラフィックカード製造業者の Web サイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます（例えば <http://www.ATI.com> または <http://www.NVIDIA.com>）。

7. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **2560 x 1440** に設定してみてください。



注意：推奨の解像度を設定できない場合、コンピューターメーカーに連絡するか、推奨のビデオ解像度をサポートするグラフィックアダプターの購入を検討してください。